

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月11日、15日、2月4日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 渡辺・廣野・小宮・大淵・高橋・中町・水落・小林・長谷川・阿部・南雲

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人 64%	4人 36%	0人	0人	11人

前回の改善計画	<p>① 利用開始時に検討会議を開き、情報やニーズについて共有し、不明な点は確認する</p> <p>② 新しい環境に慣れるまで本人と積極的に会話し、送迎時や訪問時には家族から話を聞き、心配事や不安なことがないか確認する</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討会議やお試し利用を通じ、事前に情報収集に努めた ・ 慣れていない時期は全職員が声かけや会話に配慮し、気を配っていた ・ 家族の心配事が話しやすいよう、お会いしたときは積極的に会話した

◆今回の自己評価の状況 80%以上 70~50% 40~30% 20%以下 ※()内は昨年度

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7 (5) 64%	4 (6) 36%	0 (1)	0 (0)	11 (12)
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3 (4) 27%	7 (8) 64%	1 (0) 9%	0 (0)	11 (12)
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6 (4) 55%	5 (8) 45%	0 (0)	0 (0)	11 (12)
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5 (2) 45%	4 (9) 35%	2 (2) 20%	0 (0)	11 (12)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用前に情報・ニーズは共有し、不明な点は確認している。 ・ ミーティングで知り得なかった情報はケアマネや他の職員からも情報を得ている ・ 本人が不安にならないよう意識して声かけや会話をしている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族や介護者と会える機会が少ないため (家族が遠方にいる、コロナ禍での面会制限等) どんな不安や意向があるのかわからない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>① 家族や介護者と直接接することがなくても、接点があるケアマネージャーから情報を得て、適切な支援ができるよう配慮する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月11日、15日、2月4日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 渡辺・廣野・小宮・大淵・高橋・中町・水落・小林・長谷川・阿部・南雲

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人 9%	8人 73%	2人 18%	0人	11人

前回の改善計画	
① 情報を確認する時、記録をする時、モニタリングを行う時等「本人が望む暮らし」を随時確認し、意向や目標を意識した支援を行う。 ② 本人と介助者の望む暮らしに相違がみられた場合は、どちらかの意見がかき消されないようにそれぞれの意向を尊重しながら支援を行う。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none"> 記録時、モニタリング時等に情報確認するよう意識しているが、時間もなく十分ではない 本人と介助者の両方の意向にできるだけ添えるよう支援した 	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		80%以上 よく できている	70～50% なんとか できている	40～30% あまり できていない	20%以下 ほとんど できていない	※()内は昨年度 合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0 (0)	7 (6) 64%	4 (6) 36%	0 (0)	11 (12)
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0 (0)	7 (6) 64%	4 (6) 36%	0 (0)	11 (12)
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0 (0)	7 (6) 64%	4 (6) 36%	0 (0)	11 (12)
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3 (1) 27%	7 (7) 64%	1 (4) 9%	0 (0)	11 (12)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ライフサポートプランを確認することを意識し、本人が望む暮らしに少しでも近づけるよう支援している 日々の関わりの中での気づきを朝礼時やモニタリング時に発言し、対応を考え実践している 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> モニタリングや記録時は時間的に余裕がないため、サポートプランの確認が疎かになる 時間がなく、全ての利用者のゴールまでは把握できていない 本人の望む暮らし方について聞き取ることが難しい 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
① 時間的な余裕がなくても、情報を確認するとき、記録をするとき、モニタリング時等「本人が望む暮らし」を随時確認し、意向や目標を意識した支援を行う。 ② 利用者全員の目標の把握は難しいため、まず受け持ち利用者の目標の把握に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月11日、15日、2月4日

3. 日常生活の支援

メンバー 渡辺・廣野・小宮・大淵・高橋・中町・水落・小林・長谷川・阿部・南雲

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人 9%	5人 46%	3人 27%	2人 18%	11人

前回の改善計画	
① 各受け持ちが「生活7領域からとらえた援助の必要性」のアセスメントシートを6か月ごとに見直し確認することで、定期的に本人の状態や状況を確認する。	
② 本人の状況や状態変化の気づきを記録し、必要に応じて関係者に報告・共有する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・手の空いた時間（夜勤時等）にアセスメントシートの見直しを行うことになっているが、各受け持ちによって差がある	
・状況や状態変化があった時は速やかに情報共有し、必要な対応ができた	

◆今回の自己評価の状況 80%以上 70～50% 40～30% 20%以下 ※（ ）内は昨年度

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0（0）	3（5） 27%	6（3） 55%	2（4） 18%	11（12）
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6（5） 55%	5（6） 45%	0（1）	0（0）	11（12）
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2（2） 18%	8（8） 73%	1（2） 9%	0（0）	11（12）
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7（6） 64%	4（6） 36%	0（0）	0（0）	11（12）
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	5（4） 45%	6（8） 55%	0（0）	0（0）	11（12）

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の気持ちや状態の変化について速やかに情報を共有し、必要な対応している	
・アセスメントシートの見直しをすることで、自宅の状況という視点から対応を考えることができた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人からの聞き取りが難しい方が多く、以前の暮らし方が十分には把握できない	
・受け持ちの利用者に会うことが少ない	
・自宅での過ごし方は日々の業務では探りづらい	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
① 本人との会話や職員間の情報共有を大切に、以前の暮らし方に意識を向ける。 (それほど昔の暮らし方ではなく、利用する直前または現在の暮らし方でよい)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月11日、15日、2月4日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 渡辺・廣野・小宮・大淵・高橋・中町・水落・小林・長谷川・阿部・南雲

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人 9%	4人 36%	6人 55%	0人	11人

前回の改善計画	
① 「生活⑦領域からとらえた援助の必要性」のアセスメントシートを見直し、これまでの生活スタイルや自宅での過ごし方などを把握する。本人からの聞き取りが不十分な場合は、家人やケアマネ・関係機関から情報を得るようにする。	
② 民生委員等から情報をいただいた時はスタッフ間で共有する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・ミーティングやスタッフ間のやりとりから、ある程度の情報は把握しているが十分とはいえない ・民生委員から情報をいただく案件はなかったが、いただいた場合は速やかに共有している。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		80%以上	70~50%	40~30%	20%以下	※()内は昨年度
		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0 (0)	6 (5) 55%	5 (6) 45%	0 (1)	11 (12)
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1 (0) 9%	6 (9) 55%	4 (2) 36%	0 (1)	11 (12)
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0 (0)	5 (7) 45%	6 (4) 55%	0 (1)	11 (12)
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0 (0)	2 (3) 18%	7 (7) 64%	2 (2) 18%	11 (12)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・これまでの生活や人間関係については本人やミーティング、ケアマネ等から情報を得ている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・意思疎通の難しい方は、自宅での過ごし方を十分には把握できない ・利用者とゆっくり話す時間がない ・介護者や地域との関わりがあまりないため、関係が切れない支援ができていないか疑問	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
① 受け持ちスタッフだけでは情報収集に限界があるため、全てのスタッフが得た情報を記録に残し共有する。(その際、他の情報と区別できるよう色分けする等の工夫をする)	
② 地域資源に関する学習会を行う。⇒研修委員会へ依頼	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月11日、15日、2月4日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 渡辺・廣野・小宮・大淵・高橋・中町・水落・小林・長谷川・阿部・南雲

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人 18%	9人 82%	0人	0人	11人

前回の改善計画	
① 小規模多機能の特徴を活かし、事業所として可能な限り柔軟で臨機応変な支援を継続する。	
② 事業所だけで抱え込まないよう、地域(近所・福祉会等)・ボランティア・有償サービス等の活用をモニタリングを通して検討する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・柔軟で臨機応変な支援ができているが、それゆえに地域資源の活用に積極的でない部分もある	

◆今回の自己評価の状況

80%以上 70~50% 40~30% 20%以下 ※()内は昨年度

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2(1) 18%	2(2) 18%	6(8) 55%	1(1) 9%	11(12)
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6(7) 55%	5(5) 45%	0(0)	0(0)	11(12)
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7(8) 64%	4(4) 36%	0(0)	0(0)	11(12)
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7(9) 64%	4(3) 36%	0(0)	0(0)	11(12)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の状態・ニーズに応じて柔軟な支援をしている ・日々の変化について情報共有している	

できていない点

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
① 支援が必要なおき、利用できる地域資源がないか検討する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月11日、15日、2月4日

6. 連携・協働

メンバー 渡辺・廣野・小宮・大淵・高橋・中町・水落・小林・長谷川・阿部・南雲

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人 27%	8人 73%	0人	0人	11人

前回の改善計画

- ① 感染対策を講じた上で、引き続き各種会議の開催・参加を行っていく。
- ② コロナ禍の状況に応じて、三密を回避しながらレクリエーション活動を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ 感染対策を行いながら会議等に参加した
- ・ マスクの着用、換気、内容に配慮しながらレクリエーションを行った

◆今回の自己評価の状況

80%以上 70~50% 40~30% 20%以下 ※（ ）内は昨年度

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	7（0） 64%	3（5） 27%	0（5）	1（0） 9%	11（12）
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	7（9） 64%	3（2） 27%	0（1）	1（0） 9%	11（12）
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3（5） 27%	2（1） 19%	3（1） 27%	3（5） 27%	11（12）
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0（0）	0（0）	2（1） 18%	9（11） 82%	11（12）

6

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ その他のサービス機関とは、担当者会議において意見交換している
- ・ 地域包括センターとの会議は、定期的な包括ケア部会等で行っている
- ・ 町内の奉仕作業に参加している

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 新型コロナウイルス感染対策のため、イベント等が行われていない
- ・ コロナ禍ということもあるが、登録者以外の高齢者や子どもが来所する体制ではない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ① コロナウィルスの感染状況に応じて対応する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月11日、15日、2月4日

7. 運営

メンバー 渡辺・廣野・小宮・大淵・高橋・中町・水落・小林・長谷川・阿部・南雲

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人 27%	6人 55%	1人 9%	1人 9%	11人

前回の改善計画

① 運営推進会議の開催が困難な場合は、書面報告だけでなくメンバーとの対話や電話等を通じて地域からのご意見をうかがう。

前回の改善計画に対する取組み結果

・コロナウィルス感染対策のため去年に引き続き会議は開催できなかったが、資料配布時に対面で話し、ご意見を伺った。

◆今回の自己評価の状況

80%以上 70~50% 40~30% 20%以下 ※()内は昨年度

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1 (1) 9%	6 (5) 55%	4 (2) 36%	0 (4)	11 (12)
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3 (5) 27%	8 (6) 73%	0 (1)	0 (1)	11 (12)
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5 (5) 45%	5 (6) 45%	1 (1) 10%	0 (1)	11 (12)
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2 (2) 18%	4 (4) 37%	5 (6) 45%	0 (1)	11 (12)

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・意見や苦情は書面にして情報を共有し対応している

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域と協働した取組みは行っていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

① 他者の意見に耳を傾け、全ての職員が自由に意見を言えるような職場環境をつくる。
② 地域と協働した取り組みの機会があれば参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月11日、15日、2月4日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 渡辺・廣野・小宮・大淵・高橋・中町・水落・小林・長谷川・阿部・南雲

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	3人 30%	8人 70%	0人	0人	11人

前回の改善計画

- ① **アクシデント・ヒヤリハット報告書を活用しリスクマネジメントに取り組む。特にヒヤリハットは気づきと捉え活用する。**
- ② **職場内研修はITを活用し、限られた時間の中で効率よく学習・スキルアップできるよう計画する。**
- ③ **外部研修は現状オンライン受講がほとんどであるが、可能な限り職員が参加出来るように周知・時間調整を行う。**

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・**アクシデント・ヒヤリハットが発生したら速やかにカンファレンスを行い、対応策を検討し実施している**
- ・**ITを活用した研修会を定期的実施した**
- ・**外部研修への参加はほとんどなかった**

◆今回の自己評価の状況

80%以上 70~50% 40~30% 20%以下 ※（ ）内は昨年度

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	5（2） 45%	6（8） 55%	0（0）	0（2）	11（12）
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1（0） 9%	2（4） 18%	2（4） 18%	6（4） 55%	11（12）
③	地域連絡会に参加していますか	8（4） 83%	3（1） 27%	0（0）	0（7）	11（12）
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6（7） 55%	5（5） 45%	0（0）	0（0）	11（12）

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・**eラーニング等を活用した職場内研修を実施し、参加している**
- ・**アクシデント・ヒヤリハット報告書を活用し、リスクマネジメントに取り組んでいる**

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・**時間・体力的に余裕がなく、資格取得やスキルアップのための研修に参加していない**

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ① **人力的に余裕があれば業務時間内の研修参加も可能であるため、積極的に参加するよう努力する。**

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月11日、15日、2月4日

9. 人権・プライバシー

メンバー 渡辺・廣野・小宮・大淵・高橋・中町・水落・小林・長谷川・阿部・南雲

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人 20%	9人 80%	0人	0人	11人

前回の改善計画	
① セルフケア及び倫理視点の学習会を行い、自己覚知を図る。 ② 日頃行っている声かけや対応について、不適切でないか内省する機会を作る。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・自己覚知に関する学習会を Web で行った ・前期終了後の個人面接時にセルフチェックする予定であったが、面接自体なかったためできていない	

◆今回の自己評価の状況

80%以上 70~50% 40~30% 20%以下 ※()内は昨年度

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8(11) 83%	3(1) 27%	0(0)	0(0)	11(12)
②	虐待は行われていない	11(2) 100%	0(0)	0(0)	0(0)	11(12)
③	プライバシーが守られている	7(5) 64%	4(7) 36%	0(0)	0(0)	11(12)
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7(5) 64%	3(5) 27%	0(0)	1(2) 9%	11(12)
⑤	適正な個人情報の管理ができています	10(7) 91%	0(5)	0(0)	1(0) 9%	11(12)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束・虐待は行われていない やむを得ず拘束が必要になった場合は、介護者に説明し同意を得た ・個人情報の管理にも留意している ・	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・プライバシーはある程度守られているが、事業所が狭いため難しい部分もある ・ ・	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
① プライバシー保護についての学習会を実施し、排泄や更衣の際の環境だけではなく、日頃の声かけや職員間の会話の声の大きさ・内容についても不適切でないか再確認する。 ⇒研修委員会へ依頼	